

平成 29 年度温泉熱カスケード利用モデル策定業務委託仕様書

1 業務名

平成 29 年度温泉熱カスケード利用モデル策定業務

2 業務目的

本業務は、地域に賦存する温泉資源が持つ高い熱エネルギーに着目し、温浴利用のみならず給湯・暖房・融雪利用などといったカスケード（多段階）での利用を検討し、モデルとして策定することで、温泉熱の強みを活かしたまちづくりを創出するとともに、新たな産業・雇用の創出を目指すものである。

3 業務期間

契約締結日から平成 30 年 3 月 23 日まで

4 事業対象地域

青森県下北郡風間浦村下風呂地域

温泉熱カスケード利用モデルの策定範囲は、未利用源泉や温泉排湯熱など利用可能な熱エネルギーの供給範囲となることから、「温泉熱カスケード利用モデル検討委員会」（以下「検討委員会」）で決定するものとする。

5 業務内容

(1) 温泉熱カスケード利用モデルの情報収集

(2) 検討委員会の運営補助

県が設置・開催する検討会（年 4 回、風間浦村で予定）において、検討用資料及び議事要旨作成の運営補助を行うこと。

(3) 温泉熱カスケード利用モデルの策定

検討委員会を踏まえて、事業対象地域に合った温泉熱カスケード利用モデルを策定すること。なお、温泉熱カスケード利用モデルの策定にあたっては、化石燃料削減効果や投資回収を勘案した実現可能なモデルプランを策定すること。

(4) 検討委員会及び温泉熱カスケード利用モデルプランに係る報告書の作成

6 成果品

本業務の成果品は、5 の記録をとりまとめた報告書 2 部及び当該電子データを記録した DVD-R 2 枚とする。

7 その他

本仕様書に定めのない事項及び本仕様書に疑義が生じた場合には、発注者と受注者が協議するものとする。